第12回

(1) 1

(2) $3+3\sqrt{7}$

(3) $(x+5)(x-3)$

(4) $x=\pm\frac{2}{3}$

(5) $n=75$

(6) $\frac{8}{15}$

(7) $-3 \leqq y \leqq 3$

(8) $50°$

解説

(1) $\left(-\frac{2}{3}\right)\div 0.6\times\left(-\frac{9}{10}\right)$

$=\frac{2}{3}\div\frac{6}{10}\times\frac{9}{10}$

$=\frac{2}{3}\times\frac{10}{6}\times\frac{9}{10}$

$=1$

(2) $\left(\sqrt{7}-1\right)\left(\sqrt{7}+4\right)$

$=7+3\sqrt{7}-4$

$=3+3\sqrt{7}$

(3) $(x-1)^2+4(x-1)-12$　　$A=x-1$ とする

$=A^2+4A-12$

$=(A+6)(x-2)$

$=(x-1+6)(x-1-2)$

$=(x+5)(x-3)$

(4) $9x^2-4=0$

$9x^2=4$

$x^2=\frac{4}{9}$,　$x=\pm\frac{2}{3}$

(5) $360=2^3\times3^2\times5$ より $n=3\times5^2=75$

(6) くじの引き方は，全部で $\frac{10\times9}{2\times1}=45$ 通り．

また，どちらもはずれとなる引き方は，7本のはずれくじの中から2本選ぶことと同じだから，$\frac{7\times6}{2\times1}=21$ 通り．

したがって，求める確率は $1-\frac{21}{45}=\frac{8}{15}$

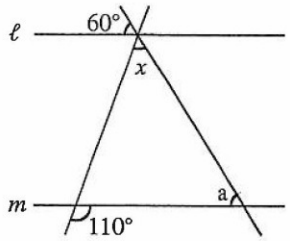
(7) $x=-1$ のとき $y=2+1=3$，$x=2$ のとき $y=-4+1=-3$

したがって，y の変域は $-3 \leqq y \leqq 3$

(8) 右の図のように $\angle a$ を定めると，平行線の同位角は等しいので，$\angle a=60°$

三角形の外角の定理より

$x+60=110$,　$x=50°$



早稲渋最新傾向 大問3対策 ⑫

問１　下線部の発音が他と異なるものをア～オの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア animal　　イ hand　　ウ language　　エ father　　オ apple

問２　第一アクセント(第一強勢)の位置が他と異なるものをア～オの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア relation　　イ discovery　　ウ believe　　エ together　　オ volunteer

問３　次の(1)、(2)を日本語の意味になるように[　　]内の語(句)を並べ替えなさい。
解答欄には、[　　]内で、２番目、４番目、６番目になる語(句)を記号で答えなさい。ただし、文頭に来る文字も小文字にしてあります。

(1) 全ての車が雪で覆われた。
[ア covered / イ cars / ウ all / エ were / オ snow / カ with / キ the/ ク of] .

All of the cars were covered with snow.　→ク、イ、ア

(2) 彼らがここでした何をしたか教えてくれませんか。
[ア tell イ what ウ did エ me オ could カ you キ they ク here] ?

Could you tell me what they did here?　→カ、エ、キ

問４　次の英文の空所に入る英語を一語ずつ答えなさい。ただし、与えられた文字から始めること。

(1) A (**bedroom**) is a space where you relax and sleep.

(2) Can I (**borrow**) your dictionary for a week? I'll give you back next week.

問５　次の英文を読んで、(１)～(４)内に入る最も適切な語(句)をア～オの中から一つずつ選び、記号で答えなさい。【A】は５語以内、【B】は５語~10 語で書きましょう。

One day, the Fox thought of a plan to make fun of the *Stork. He was always laughing the Stork's long *bill.

"Could you come to my house to 【 A 】?" he said to the Stork with smiling to himself at the trick （１）going to play. The Stork gladly accepted the invitation and arrived in good time. He was very hungry then.

For dinner, the Fox served soup. But it was set out in a very shallow dish. And all the Stork could do was to wet the very tip of his bill. While he could get a drop of soup, the Fox drank it easily. The Stork was （２）enjoy the show.

The hungry Stork was not pleased at the trick, but he was a calm. He thought that it was not good to get（３）.

Instead, soon after that, he invited the Fox to have dinner with him in turn. The Fox arrived （４）time. The Stork served a fish dinner that had a very wonderful smell. But it was served in a tall pot with a very narrow neck. The Stork could easily get at the food with his long bill, but all the Fox could do was to sniff at the delicious smell. When the Fox lost his temper, the Stork said calmly, "Why don't 【 B 】?"

*Stork=コウノトリ　*bill=くちばし

（１）　ア　which he was　イ　who he was　ウ　what to be　エ how to be　オ　when to be

（２）　ア　as disappoint as the Fox　イ　very disappointing so the Fox could
ウ　so disappointed that the Fox could　エ　too disappointing to　オ　disappointed enough the Fox

（３）　ア　happy　イ　anger　ウ　happily　エ　angrily　オ angry

（４）　ア　at　イ　on　ウ　of　エ　with　オ for

【A】 have dinner with me today

《得点のポイント》　内容→一緒にディナーを食べるという内容が書かれているか
文法→不定詞 to の後は動詞の原形

【B】 you eat the delicious fish / we eat the delicious fish

《得点のポイント》　内容→魚の料理を食べたらどうか、または一緒に食べよう、と皮肉をこめて言っている
文法→"Why don't you ~ ?"「～したらどうですか」又は"Why don't we ~?"「～しませんか」の形で書かれているか

問五　傍線④の訳語として適当なものを一つ選び、記号で答えよ。

ア　気の毒に
イ　理不尽に
ウ　楽しみに
エ　立派に
オ　面倒に

問六　傍線⑤の主語を本文中から書き抜け。

【大隅守　　】

問七　傍線⑥とはどのようなことか。

ア　評価できる実績
イ　これといった過失
ウ　適当な前例
エ　確かな証言
オ　許すための口実

問八　傍線⑦の現代語訳として適当なものを一つ選び、記号で答えよ。

ア　あきらめなさい
イ　やってみなさい
ウ　こちらに来なさい
エ　しっかり働きなさい
オ　私に仕えなさい

問九　傍線⑧の「しもと」とは「罪人を打つのに使う刑罰用のむち」という意味であるが、この短歌の中ではもう一つの意味を読み取ることができる。その意味が分かるように、「しも」を漢字に直せ。

【霜　　】

問十　空欄⑨に入るのはどれか。

ア　人はいかに情けあるべし
イ　さればものうらやみはすまじきことなり
ウ　人の悪心はよしなきことなり
エ　これぞ礼節にてはあんなるぞ
オ　心愚かにて不審なるがいたすところなり

【解釈】

今となっては昔のことだが、大隅守という人が、（国司として）国の政治を執り行っていらっしゃった時に、郡司（国司のもとで群を納める地方行政官）がだらしなかったので、「呼びに使いをやって、罰しよう。」と（大隅守は）言って、以前のようにだらしないことがあった時には、罪に応じて、重くあるいは軽く罰することがあったところ、一度ではなく、たびたびだらしないことがあったので、重く罰しようということで、呼んだのであった。「ここに呼んで、連れて参りました。」と、人が申したので、以前したようにうつ伏せにして、尻や頭に乗っておさえる人、鞭を準備して、打つはずの人を用意して、先に二人が引っ張って出て来たのを（大隅守が）見ると、郡司の）頭は黒い毛も交じっていないほど、とても白く、年老いていた。大隅守はその郡司の姿を）見ると、鞭で打ちたたくことがかわいそうに思われたので、何かに理由をつけて、この者（郡司）を許してやろうかと思うのだが、口実にできることがない。過ちなどを、片っ端から問いただすが、ただ老齢を口実にして答えている。どうにかして、この者を許してやろうと思って、「おまえはとんでもない奴だな。歌は詠めるのか。」と言うと、「たいそうなものではございませんが、お詠みしましょう。」と申したので、「それならば詠め」と言われて、ほどなく、震え声で詠みだした。

年をとって私の頭は雪が積もったように白くなりましたが、むち（しもと）を見ると体がぞっとしてしまいます。

と言ったので、（大隅守は）たいそう心を動かされ、感心して許した。人には、実に（このような）風流な心があるべきだ。

◆次の文章を読んであとの問いに答えよ。

今は昔、大隅守（おおすみのかみ）なる人、国の政（まつりごと）をしたため行ひ給ふあひだ、郡司のしどけなかりければ、「①召しにやりて戒めん」といひて、先々aかやうにしどけなきことありけるには、罪にまかせて、重く軽（かろ）くいましむることありければ、一度にあらず、たびたび、しどけなきことあれば、［②］いましめむとて、召すなりけり。「ここに召して、率（ゐ）て参りたり。」と、人の申しければ、さきざきするやうに、し伏せて、尻、頭にのぼりゐたる人、しもとをまうけて、打つべき人まうけて、さきに、人二人引き張りて、出で来たるを見れば、③頭は黒髪もまじらず、いと白く、年老いたり。見るに、打（ちやう）ぜむこと④いとほしくおぼえければ、何事につけてか、これを⑤ゆるさむと思ふに、⑥事つくべきことなし。あやまちどもを、片端より問ふに、ただ老いを高家（かうけ）にて、いらへをる。いかにして、これをゆるさむと思って、「おのれはいみじき盗人（ぬすびと）かな。歌よみてむや。」といへば、「はかばかしからずさぶらへども、詠みさぶらひなむ。」と申しければ、「さらば⑦つかまつれ。」と言はれて、ほどもなく、わななき声にて、うち出だす。

年を経てかしらの雪は積もれども⑧しもと見るにぞ身は冷えにける

と言ひければ、bいみじうあはれがりて、感じて許しけり。

［⑨］。

（「宇治拾遺物語」より）

※しもと…罪人を打つのに使う刑罰用のむち。

※高家…（年老いていることを）頼みの口実として

問一　波線a・bをすべて平仮名で現代仮名遣いに改めよ。

a「かやうにしどけなきこと」…【かようにしどけなきこと】

b「いみじうあはれがりて」…【いみじゅうあわれがりて】

問二　傍線①の現代語訳として適切なものを次の中から選び、記号で答えよ。

ア　迎えに行って警告することはできまい

イ　命令しないで自ら反省をうながすのがよい

ウ　呼びに行って罰を与えよう

エ　見に行って注意していることだろう

オ　使いの者が厳しく取り締まれるだろうか

問三　空欄②に入る語を、これより前の本文中から書き抜け。

【重く】

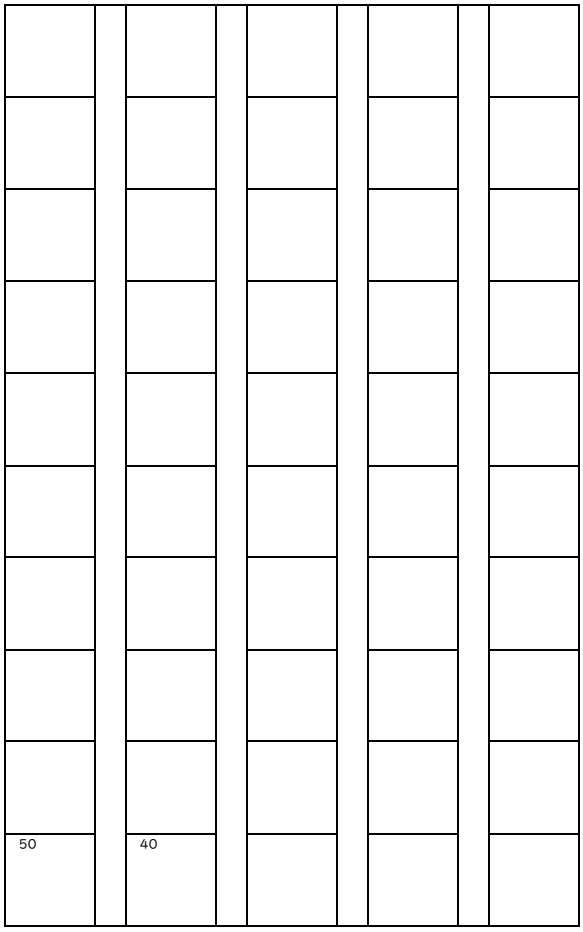
問四　傍線③を隠喩で表現した部分を本文中から五字以内で書き抜け。

【頭の雪】

■次の文章を読んで、あとの問に答えなさい。

いまでも東南アジアやアフリカの奥地に残っているが、もっとも原始的な農業は掘り棒という道具でおこなわれたと考えられている。掘り棒とは、要するに、固い木で作られ先端をとがらせた一本の棒のことだ。すこし進歩したものでは、握りやすいようにとってをつけたり、先端にとがった動物の角や骨をさしこんだりしてある。ドイツのヴエルとによると、掘り棒はべつに農耕民が発明したわけではなく、狩猟採集時代からあったので、野生のイモを掘ったり、動物を狩ったり、あるいは人間どうしの戦いに武器として使ったのだという。

問　この文章を四〇～五〇字で要約しなさい。



【出典】
『食糧問題ときみたち』吉田武彦

【解答例】
もっとも原始的な農業は、固い木の先端をとがらせた掘り棒という道具でおこなわれたと考えられている。（４８字）

【採点基準】
- もっとも原始的な農業は、掘り棒でおこなわれたと考えられている。
- 掘り棒は、固い木でつくられ、先端をとがらせたものである。